# （独）地域医療機能推進機構船橋中央病院地域協議会議事録

日　時　　　　平成３０年２月１５日（木）
　　　　　　　１６：００～１７：００
場　所　　　　第１会議室
出席者　　　　（外部委員）
　　　　　　　・伊藤　誠二・中村　順哉　・丸山　尚嗣
　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（敬称略）
　　　　　　　（病院委員）
　　　　　　　・横須賀　收・高橋　喜久雄　・深澤　元晴　・大塚　恭寛
　　　　　　　・赤石　仁　・市原　京子　　　　　　（敬称略）
　　　　　　　（事務局）
　　　　　　　・朝比奈　均　・百本　輝茂　　　　　（敬称略）
欠席者　　　　倉部　佐和子　　　　　　　　　　　　（敬称略）

１　開会　　　深澤副院長

２　院長挨拶

３　平成２９年度経営状況について

別添資料により、赤石事務部長より経営状況の報告

（丸山委員）急性期病院の経営が厳しい中、経常収支率が１００％となっているのは、よく頑張っていると思います。
市立医療センターは人件費率が５０％を超えている中、５０％を下回る低さでよく取り組んでいると思います。

（丸山委員）ドックが減収となっているのはなぜですか。

（赤石委員）県警の健診を落札できなかったことが原因です。今年度は競合他社に負けてしまいました。

（丸山委員）この地域は個人でドックを受診する場合、東京まで行く人が多いと思いますがどうですか。

（赤石委員）外来ドックは微増となっています。今後二次検診を当院で取り込んでいくことが大事となります。

（伊藤委員）補助金の内訳を教えてください。

（赤石委員）一番大きいものが、県の周産期補助金となります。

（伊藤委員）補助金額が減少していますがその理由を教えてください。

（赤石委員）県からの補助金額が年々減少していることが大きな要因です。

（伊藤委員）稼働病床数が３７８床とありますが、許可病床数は何床ですか。

（赤石委員）４６４床です。

４　意見交換会

１．訪問看護ステーション開設について

別紙資料により市原看護部長より説明

（丸山委員）今度の改定で加算等の見通しはどうですか。
（市原委員）少し増加すると見込んでいます。
（丸山委員）船中で診ているターミナルの患者様が多いですか。
（市原委員）当院のターミナルの方が多いです。
（丸山委員）まだまだ、地域からの患者様が少ないようだが。
（中村委員）医師会では在宅医療ネットを作って、年２回会を開催していますので、今後参加をお願いします。
（市原委員）今後前向きに検討します。
（伊藤委員）医療保険と介護保険のどちらが利用可能ですか。
（市原委員）両方利用可能です。
（伊藤委員）今後２４時間対応となりますか。
（市原委員）今後対応していきたいです。今も訪問看護室で夜間の対応はしています。訪問看護師が携帯電話をもって対応しています。
（伊藤委員）介護士はいますか。
（市原委員）看護師のみです。
（伊藤委員）介護でも開設から数年は補助金があるようです。
（市原委員）人件費がかかるので検討していきたいです。

２．地域へ向けた研修について

別紙資料により高橋副院長より説明

外部委員へさらに実施した方が良い研修について伺うが特段ご意見はありませんでした。

（横須賀委員）今後、更に地域へ向けた研修を増やしていくよう努めていきます。

３．今後当院へ望むこと

（丸山委員）地域医療構想が具体化しなければいけない時期だが、まだ、具体的なものは決定していないようです。この地域で医療センターと船中とで役割分担をしっかりやっていきたい。

船橋中央病院は、今後も周産期と感染症をお願いします。

（伊藤委員）船橋市としては、市西部の地域の医療を分担していただいており感謝します。市としては訪問介護にも力を入れていますので今後、２４時間対応をお願いします。

以上を以て閉会